

⑩ 専門演習Ⅰ（3年次）中村 秀郷（ナカムラ ヒデサト）ゼミ

<p>担当科目</p>	<p>精神保健福祉の原理Ⅰ・Ⅱ、精神障害リハビリテーション論、精神保健福祉制度論、司法福祉論ほか</p>
<p>専門演習テーマ</p>	<p>精神保健福祉、司法福祉ほか、ソーシャルワーク実践全般 <参考>【ゼミ2期生（2024.3卒業見込）の卒業論文テーマ】 ・親の養育態度と対人関係の不安に与える影響 ・在宅身体障害者の自立の課題 ・出生前診断についての理解と課題 ・加害者家族への支援の現状と今後の在り方 ・優先席に対する意識と利用上の困難 ・コロナ禍における家庭環境の変化と課題 ・コロナ禍によるマスク生活が及ぼす「耳が聞こえにくい人」への影響 ・災害ソーシャルワークと心理的支援</p>
<p>専門演習内容</p>	<p><専門演習Ⅰ・Ⅱについて> ・3年後期（専門演習Ⅰ）は、アカデミックスキルを中心に学びます。自身の関心を明確化し、卒業論文の構想発表及び研究計画書作成を目標とします。4年次（専門演習Ⅱ）は、前期は研究・論文指導を中心に行い、夏季休暇前（8月上旬まで）に卒論完成を目指します。後期は主にゼミ生による国家試験等に向けた継続的なピア学習を検討します。 <専門演習Ⅰの具体的内容について> ・主に卒業論文執筆に向けたアカデミックスキルの学習（文献レビューや調査分析方法の学習、ピアレビューや添削指導など）を行います。 ・就職課や卒業生による就活対策を3、4回、他にディベートや図書館説明会等を予定。 ・3、4回はゼミ生に企画してもらった内容（基本的に何でもOK）を行います。 ・裁判傍聴、施設見学、イベント参加などゼミ生の提案・企画を随時検討します。 ・授業時間外に様々な専門職の話聞く機会を提供します。</p>
<p>卒業論文</p>	<p>卒業論文、またはゼミ論文の作成を必須とします（ゼミ生による共同研究も可）。</p>
<p>ゼミの選考方法</p>	<p>「専門演習一次申込書」に「志望理由書」を添付して提出してください。 志望理由書は、1,200字～3,200字程度（A4用紙1,2枚程度）に、①ゼミ志望理由、②関心のある研究テーマとその内容、③希望進路、④ガクチカ（頑張っていること：サークル、アルバイト、ボランティアなど）とその内容、⑤ゼミで発揮できる個性・能力、⑥ゼミで企画したいこと（交流会、ディベートテーマ、スポーツ、ボランティア、イベント参加、学生コンペ、施設見学、就活対策など基本的に何でもOK）、⑦国家試験に向けての意気込みのアピール、を記入してください。 *定員を超えた場合は志望理由書等をもとに選考を行います。なお、原則として社会福祉士受験予定者を優先します（*希望進路は一般企業でもOK）。</p>
<p>学生への要望</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・①企画力、②行動力があり、③ユニークな学生を求めます。 ・国家試験合格など各自の目標をみんなで協力して目指しましょう。 ・ゼミ内容や進め方はメンバーで話し合って決めましょう。 ・ゼミを通して、仲間と共に考え、協力し、成長していくことを期待します。
<p>その他</p>	<p><参考>【ゼミ1期生（2023.3卒業）の一言（中村ゼミの特徴）】 「国家試験の勉強に早く取りかかれます」「早い段階で卒論に取り組むので、途中でテーマ変更しても焦りません」「自主性を尊重してくれます」「親身にサポートしてくれます」「緩い時は緩く、きっちりすべきところはきっちり、崩壊しているようで実はメリハリのあるゼミです（多分）」「とてもフレンドリーで面白い話題も持ってきてくれるので楽しいです」「時にはご飯にも連れて行ってくれます」「ゼミ生が話し合い希望した施設の見学に行ったり、専門職の方にインタビューしたりと関心のある分野を掘り下げることができます」</p>
<p>ゼミ申込みの手続きについての指示</p>	<p>・ゼミに関する質問等があれば、下記までご連絡ください。必要があれば研究室（351号室）で面談を行います。 連絡先：nakamura@seinan-gu.ac.jp</p>